

【教育目標】
人間尊重
自己実現
心身の健康

小園中だより

Tel.06 (6493) 0280 <http://www.ama-net.ed.jp/school/J22/index.html>

令和2年度
3月1日
(月)
第12号

新型コロナウイルス感染拡大により多くの方が亡くなり、治療されている方がおられます。謹んでお悔やみとお見舞い申し上げます。

みなさん、「早寝・早起き・朝ごはん」は続いていますでしょうか。

早いもので令和2年度最後の月、3月になりました。日ごとに暖かくなってきています。春の訪れは、陽ざしや気温で感じとることができますが、鳥のさえずりや、虫が動く音でも春を感じることもできます。そんなゆとりとあたたかい心を持ちたいと思います。

まもなく3年生は、小園中学校創立43回目の卒業生として巣立っていきます。卒業を控え、これからの1日1日を後輩たちのよい見本となるよう大切に過ごしていくことでしょう。卒業生、保護者の皆様へ、心からお祝い申し上げるとともに直接・間接的に指導・助言にかかわってくださった地域、関係機関の多くの方々にも厚くお礼申し上げます。



生徒たちに、3月を迎える心構えについて次のよう話をしました。「画竜点睛」この言葉は・・・「画竜点睛を欠く」と使われて、「ほとんど完成しているが、もっとも重要なところが抜けている」という意味で使われるそうです。昔、中国のお寺で4匹の目のない竜の絵を描いたお坊さんがいたそうです。ところが、こんなすばらしい竜なのに、どうして目を描かないのかと周囲に言われ、とうとう2匹に目を描いたところ、あっという間に天へとのぼって行ってしまったそうです。いまだに残りの2匹の竜には目を入れていないという言い伝えだそうです。

今、3年生の皆さんは卒業に向けて進路が決まっている人や、これから決まる人もいます。また、1、2年生の皆さんは進級を前にして1年間の総まとめの時期です。皆さんには今の学年でやりきりたいことがあることでしょう。去年の4月に立てた目標がまだ達成できていない人もいるかもしれません。みなさん・・・「画竜点睛」は何ですか・・・皆さんの今の立場で過ごせる時間はあと1カ月に限られています。今の生活に悔いを残さず、4月からの新しい生活に前向きな1歩を踏み出せるように1人ひとりが、自分の「竜の画」にしっかり目を描き入れて、次のステップに上がっていきましょう。ご家庭や地域の皆さま、子どもたちを励ましていただきますようよろしくお願いいたします。3年生は新しい3年生のため、2年生は新しい2年生のため、そして1年生は4月に入学してくる新1年生のために、この1年間でしっかりと学んだこと、体験したことを確かに伝え、確実に「繋」いでいきましょう。

学年	1	2	3	4	5
1年生	1	2	3	4	5
2年生	1	2	3	4	5
3年生	1	2	3	4	5

【生徒・保護者アンケートを実施しました】

全生徒、保護者を対象にアンケートを実施しました。アンケート結果の概略をお知らせします。各問いの(%)は、「はい」「だいたい」と回答した割合を示しています。結果の詳細につきましては、3月末にホームページに掲載いたしますのでご覧いただけますようお願いいたします。

生徒アンケートの結果より・・・1「学校は楽しいですか」(88%) 各学年ともに昨年同様の数値を示していました。2「チャイムが鳴ったら席に着いていますか」(95%) チャイム着席は各学年ともに9割以上の生徒が守っており、高い値となっています。3「チャイムが鳴ったら授業が始まりますか」(96%) 授業のスタートは高い数値を達成しております。4「授業は分かりやすいですか」(87%) わかりやすい授業改善に取り組んでいます。5「授業が解らないとき質問できますか」(57%) 質問できる時間の確保と雰囲気作りと、学習意欲の向上という課題に取り組んでいます。6「宿題や提出物がきちんと出せましたか」(90%) 9割以上の生徒が達成しています。7「忘れ物はありますか」(89%) 9割近くが達成できています。8「相談できる友達はいませんか」(89%) 9割近くが「いる」と答えています。9「困ったときに先生に相談できますか」(74%) 教師への相談は、増加傾向が見られます。10「相手の気持ちを考えた言葉遣いをしていますか」(91%) 9割以上の高い値を示しています。11「地域の人や友達にも進んであいさつができていますか」(82%) 8割以上の生徒が「できている」と答えています。12「先生は私たちのがんばりを認めてくれたり意見をきいてくれていると思いますか」(89%) どの学年も9割近くが「認めてくれている」と答えています。13「先生は困ったときに充分対応してくれて

いると思いますか」(90%) 9割以上が「対応してくれている」と答えています。14「ミニ体育大会や合唱コンクールは力を出し切れましたか」(92%) 9割以上の生徒が「力を出し切れた」と答えています。15「服装や学校のきまりを守っていますか」(97%) ほとんどの生徒が守っています。16「教室に相手の気持ちを考えて、きまりを守ろうとする雰囲気がありますか」(83%) 8割以上の生徒が思いやりの心、規範意識を高く持っています。17「クラブ活動ががんばっていますか」(90%) 入部者の中で9割以上の生徒が「頑張っている」と答えています。18「図書室は利用しやすいですか」(66%) 読書離れが継続した課題です。19「卒業後の進路や将来の職業について学ぶ機会がありますか」(78%) 学年が上がるにつれ、上昇しています。20「災害が起こったときの避難方法を知っていますか」(94%) 9割以上が「知っている」と答えています。以上、生徒アンケートでは、全体的に学年が進むにつれ、肯定的な「Yes」の回答が上昇しています。図書室の利用等まだまだ課題はありますが、落ち着いた環境で授業に取り組んでいます。チャイム席や教育相談、避難訓練の成果が現れていると考察しています。

保護者アンケートの結果概要・・・1「新型コロナウイルス感染症が収束すれば、学校の参観や行事への参加を考えている。」(93%) 2「学校だよりなど、学校からの配布物には目を通して読む。」(91%) 3「PTA活動について理解と協力ができている。」(71%) 4「あいさつやマナーをきちんとしつけている。」(97%) 5「家庭学習について積極的に声をかけている。」(84%) 6「親子で会話する機会を設けている。」(95%) 7「テレビや携帯電話などの使用について親子でルールを決めている。」(71%) 8「先生は教え方に工夫し、わかりやすい授業をしている。」(76%) 9「先生は、子どもたちの頑張りを認めてくれたり、意見を聞いてくれる。」(84%) 10「先生は、いじめやめ事などがあれば、適切に対応してくれる。」(87%) 11「担任の先生以外の先生にも、相談してもよいということを知っている。」(81%) 12「カウンセラーの先生は生徒だけでなく保護者も相談できることを知っている。」(76%) 13「教育相談機関があることを知っている。」(72%) 14「通学路に危険な場所はない。」(69%) 15「地震や火災などが起こった場合の避難について家庭で話をしている。」(82%) でした。保護者の皆さまには、アンケートへのご理解とご回答いただきましたことにお礼申し上げます。今後もアンケート結果を活用し、学校運営改善に取り組んでいきます。

【作品を展示しました】

2回目の緊急事態宣言を受けて、市内の様々な文化作品展が中止になりました。書道と美術の学校代表作品を玄関に展示しました。

【タブレット端末機を導入しました】

尼崎市では、文部科学省の GIGA スクール構想を実現するため、1月末に学習用コンピュータの「クロームブック」を導入しました。生徒たちは1人ひとり自分の「アカウント」を持ち、この端末機を使い学習活動をしていきます。4月からの本格的な活用に向け準備しています。

【「中学校給食に関するアンケート」結果について】

令和2年11月9日(月)から11月20日(金)まで実施しました「中学校給食に関するアンケート」にご協力いただきありがとうございました。アンケート結果につきましては、尼崎市ホームページ(下記の URL)からご確認ください。

<https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/manabu/school/primary/1005405/1024149.html> もしくは、尼崎市ホームページ中段に市報 ID 検索欄がございますので、「1024149」と入力し、検索してください。

【ミマモルメの登録をお願いします】まだ、「ミマモルメ」の登録がお済みでない保護者の方は、登録をお願いいたします。大切な連絡についてはミマモルメにてお知らせいたします。学校の電話回線数では緊急連絡は困難な状況です。どうぞよろしくお願いいたします。

